

No	施策名	事務事業の目的	H29決算額(円)	事務事業評価	事務事業の現状・課題	平成30年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和元年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名			
	事務事業名		内 人件費	2 評価責任者氏名			
8	学校教育の充実 50101290	中学校(6校)の施設設備の適切な維持管理を計画的に行うことにより、建物の長寿命化を図り、良好な教育環境を保持するとともに、生徒の安全・安心を確保する。	217,974,795	事務事業評価	学校施設の長寿命化計画を策定し、建設から40年以上経過し老朽化している施設の長寿命化を図るとともに維持管理経費の縮減及び平準化に繋げる。	平成31年4月に伊良湖岬中学校と統合した福江中学校の教育環境向上のため校舎等改修工事を実施。 夏場の熱中症対策として普通教室への空調設備設置工事設計業務を実施。	令和元年度に策定した学校未来創造計画(長寿命化計画)に基づき計画的に施設の長寿命化改修を実施し適切な維持管理に努める。 また、普通教室への空調設備設置やトイレの洋式化により児童・生徒の教育環境向上に努める。
9	中学校管理運営事業 (50101290,50101330~50101390)		189,547,033	1 教育部 教育総務課			
	50101013		28,427,762	2 伊藤 英洋			
	30~50101390)		341,113,325	3 高い			
	313,765,115	4 高い					
	27,348,210	5 普通					
10	学校教育の充実 50102010	109,268,185	事務事業評価	一人一人の児童生徒に応じた教育を充実させるために、必要な人材を配置する。 ・児童生徒が地域に親しむために、地域の環境や人材を生かした教育活動を推進する。	・児童生徒一人一人に対応したきめの細かい学習を保障するため、授業に関わる人員を増員し、質の高い授業を行う。 ・発達障害のある児童生徒等への支援を厚くするため、学習支援員等の増員を行う。	・児童生徒一人一人に対応したきめの細かい学習を保障するため、授業に関わる非常勤講師の人員の充実を図り、質の高い授業を行う。	
	50102010	60,223,705	1 教育部 学校教育課				
	50102011	49,044,480	2 渡邊 宏光				
	50102012	101,680,594	3 極めて高い				
	50102013	40,486,341	4 極めて高い				
11	学校教育推進事業	61,194,253	5 高い				
	50102020	・児童生徒が英語に慣れ、国際理解を深めるために、外国青年語学講師(ALT)を中学校に派遣する。 ・英語に親しみ英語を通じたコミュニケーションの素地を養うために、外国語指導助手を小学校5~6年の英語活動の時間に派遣する。	31,020,954	事務事業評価	・ALT4人体制で市内全小中学校に派遣している。地域の英語の堪能な方を外国语指導助手として9人雇用し、市内全小学校へ派遣し、英語活動の充実に努めている。 ・小学校の英語活動において、教科化を見据えた指導方法の充実を図る必要がある。	・指導主事による学校巡回を行い、指導助言を行うことで、外国语指導助手の資質向上とチームティーチングの改善を図った。 ・年3回の外国语指導助手研修を行い、指導方法等を共有することができた。	・平成32年度からの小学校英語の教科化に対応するため、教材の開発や指導方法の研修等を充実していく。 ・英語教育の一層の充実を図るため、実践的な研修の機会を増やしていく。 ・外国语教育推進コーディネーターを配置し、どの学級でも同じレベルで学習が進むようにする。
	50102021		25,934,943	1 教育部 学校教育課			
	50102022		5,086,011	2 渡邊 宏光			
	50102023		38,541,858	3 高い			
12	国際理解教育推進事業		31,928,387	4 極めて高い			
	50102024		6,613,471	5 高い			
	50102025	アメリカ・ジョージタウン市とギブソン郡及びプリントン市、中国・昆山市、韓国・銅雀区との中学生の派遣と受け入れを通して、国際交流を推進する。	6,618,621	事務事業評価	・アメリカ・ジョージタウン市とアメリカ・ギブソン郡及びプリントン市とを隔年で交流事業を行っている。 ・中国・昆山市と韓国銅雀区との交流は現在休止している。 ・多くの中学生が交流に関わることができるように工夫する必要がある。	・海外交流の実施について、各学校にアンケート調査を行い、より効果的に事業が展開できるようになつた。	・学年・全校生徒に交流が広がるように、各中学校での取組を積極的に知らせる。 ・校内の報告会をより工夫する。 ・掲示板等を活用し、国際交流コーナーを設置する。 ・市の国際交流部門と統合することで、市民の交流意識を高めるとともに、中学生の経験を市民全体へ広げたい。
	50102026		3,120,812	1 教育部 学校教育課			
	50102027		3,497,809	2 渡邊 宏光			
13	中学生海外交流事業		7,044,199	3 高い			
	50102028		3,385,821	4 極めて高い			
	50102029		3,658,378	5 普通			
	50102030		22,129,850	事務事業評価	・前年度に比べ、小中学校における不登校生徒が増加した。一方、教育相談等相談支援活動の件数は増えており、必要性が増してきている。 ・悩みを抱えた児童生徒数は増加しており、問題行動につながることが多く、心のケアを必要としている。	・組織の改善を行い、各担当ごとの役割の明確化と連携の強化を図った。職員が今まで以上に動きやすくなり、教育サポートセンターとしての機能が高まつた。	・教育相談、カウンセリングについての要望が多く、時間数の増加や直接相談に出かける巡回活動を充実させ、不登校をゼロをめざす。
	50102031		7,294,823	1 教育部 学校教育課			
14	教育サポートセンター事業		14,835,027	2 渡邊 宏光			
	50102032		21,886,694	3 極めて高い			
	50102033		7,098,047	4 極めて高い			
	50102034		14,788,647	5 高い			
	50102035		12,915,130	事務事業評価	・教職員には、常に指導力の向上が義務付けられている。最新の教育について研究を進めるとともに、広く内容を周知することで、各校の研修を進める必要がある。	・愛知県教育委員会からの研究委嘱を受け、実践研究を進めた。 ・教育研究校を指定し、教育課題の解決や教育研究を推進した。	・愛知県教育委員会からの研究委嘱を積極的に受け、実践研究を進める。 ・教育研究校を指定し、教育課題の解決や教育研究を推進する。 ・求められる新しい教育に向けて、教員の資質向上を目指した研修を進める。
15	学校教育の充実		3,848,708	1 教育部 学校教育課			
	50102036		9,066,422	2 渡邊 宏光			
	50102037		12,930,964	3 高い			
	50102038		3,296,300	4 高い			
	50102039		9,634,664	5 高い			
16	学校教育の充実 50102040	不登校児童・生徒、悩みを抱えた児童・生徒に対し、学校・家庭等との連携を図りながら、きめ細かな相談や指導及び助言を行う。中学校における相談や小学校における個別指導などの教育活動を支援する。	23,678,860	事務事業評価	・児童及び小学校教職員の健康を管理し、疾病の早期発見、予防に適切に対応する必要がある。	・悉皆調査を行うことで、疾病の早期発見、予防ができた。	・悉皆検査を行い、疾病の早期発見予防に努め、健康管理を図る。
	50102041		21,260,671	1 教育部 学校教育課			
	50102042		2,418,189	2 渡邊 宏光			
	50102043		23,990,818	3 高い			
	50102044		21,800,804	4 高い			
17	学校教育の充実 50102045		2,190,014	5 高い			
	50102046		23,990,818	事務事業評価	・児童及び小学校教職員の健康を管理し、疾	・悉皆調査を行うことで、疾病の早期発見、予防ができた。	・悉皆検査を行い、疾病の早期発見予防に努め、健康管理を図る。
	50102047		21,260,671	1 教育部 学校教育課			
	50102048		2,418,189	2 渡邊 宏光			
	50102049		23,990,818	3 高い			

No	施策名	事務事業の目的	H29決算額(円)	事務事業評価	事務事業の現状・課題	平成30年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和元年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)										
	事務事業コード		内 直接事業費	担当部課名													
	事務事業名		内 人件費	評価責任者氏名													
15	学校教育の充実 50102070	指導の効果を高めるために、明るい心、ことばのきまり等の補助教材を購入する。効率よく児童を指導するために、教師用指導書、教材資料等を購入する。	5,466,662	事務事業評価	<p>・道徳における地域素材を扱った教材及び言語活動充実のための教材が学校現場で求められている。</p> <table border="1"> <tr><td>4,684,716</td><td>教育部 学校教育課</td></tr> <tr><td>781,946</td><td>渡邊 宏光</td></tr> <tr><td>1,350,048</td><td>普通</td></tr> <tr><td>642,125</td><td>高い</td></tr> <tr><td>707,923</td><td>普通</td></tr> </table>	4,684,716	教育部 学校教育課	781,946	渡邊 宏光	1,350,048	普通	642,125	高い	707,923	普通	<p>・明るい心及びことばのきまりの補助教材や、教師用指導書、教材資料等を購入し、効率よく児童に指導することができた。</p>	<p>・明るい心、ことばのきまり等の補助教材や教師用指導書、教材資料等を引き続き購入し、効率よく児童の指導を進める。</p>
4,684,716	教育部 学校教育課																
781,946	渡邊 宏光																
1,350,048	普通																
642,125	高い																
707,923	普通																
16	小学校教材購入事業	17,015,363	事務事業評価														
17	学校教育の充実 50102080	14,597,174	教育部 学校教育課														
18	生徒・職員健康管理事業	2,418,189	渡邊 宏光														
19	学校教育の充実 50102090	17,301,928	3 高い														
20	共育推進事業	15,111,914	4 高い														
21	中学校教材購入事業	2,190,014	5 高い														
17	学校教育の充実 50102090	学校・家庭・地域が信頼関係を深め、協力して子供の教育に関わることを通して地域の絆を深め、生きる力を育むことができるよう、子供の教育に関われる体制を構築する。学校・家庭・地域が連携した事業を充実させ、次世代を担う人材育成に取り組む。	35,433,483	事務事業評価	<p>地域とともにある学校づくりを推進していくため、地域学校協働本部を設置し、学校・家庭・地域が連携した事業を実施。学校支援だけでなく、地域の問題を解決したり将来の田原市を担う人材育成につなげていくことを視野に入れ、地域との協働による事業を実施することが必要。推進していくためには取組について周知していく必要がある。</p>	<p>実施している事業について報道機関等に投げ込みをするなどして広報に力を入れた。また、事業の内容や効果などをまとめた冊子やリーフレットを作成し地域や学校に配布した。学校と地域が連携した事業の周知が図られるとともに、関わっている人の意識の高揚も図ることができた。</p>	<p>「地域の人から子供も学ぶ」、「教えることにより大人が学ぶ」という2つの観点をもって事業を進めていく。子供や地域等が抱える課題を地域ぐるみで解決する仕組みづくりや地域活性化につなげる取組を行い、人材育成、地域活性化、共育推進につながる体制の構築を進めていく。</p>										
18	中学校教材購入事業		3,653,475	教育部 学校教育課													
19	学校教育の充実 50103030		781,946	渡邊 宏光													
20	伊良湖岬中学校跡地等に新たな伊良湖岬小学校の校舎を整備し、教育環境の向上を図る。		2,912,779	3 普通													
21	伊良湖岬小学校整備事業		2,204,856	4 高い													
21	学校教育の充実 50104020		707,923	5 普通													
20	給食センター運営事業 (50104020,50104170)	給食センターの維持管理・運営を行い、給食を実施することにより、園児・児童・生徒の食事についての正しい理解と望ましい食習慣を養い、合理的な栄養摂取による健康増進を図る。	260,934,574	事務事業評価	<p>実施設計及び拡張用地の取得完了し、次年度から伊良湖岬中学校の解体工事及び伊良湖岬小学校の建築工事を実施予定。</p>	<p>次年度からの建築工事実施に向け、実施設計及び用地取得を実施。</p>	<p>令和3年9月の開校に向け着実に事業を実施していく。</p>										
20	学校教育の充実 50104020		254,026,226	教育部 教育総務課													
20	給食センター運営事業 (50104020,50104170)		6,908,348	伊藤 英洋													
20	学校教育の充実 50104020		89,414,335	3 高い													
20	給食センター運営事業 (50104020,50104170)		83,175,000	4 普通													
20	学校教育の充実 50104020		6,239,335	5 普通													
21	学校教育の充実 50105010	私立高校生の保護者の負担を軽減するため、授業料の一部を補助する。また、田原市奨学制度は、田原市立中学校を卒業し、学業・人物ともに優れ、経済的に困難な生徒に田原市奨学金を支給し、高等学校への就学を支援する。	744,037,993	事務事業評価	<p>・安心・安全なおいしい給食を提供していく。 ・残食率の低減に努める。 ・地元食材の使用率は、大きくなれば伸びないと考えられるが工夫をしていく。</p>	<p>・残食率を低減させるため、献立内容・組み合わせ、提供量等を検討し、献立に反映したが、残食率は、平成29年度1.16%から平成30年度1.29%に、やや上昇した。 (県内平均残食率4.9%)</p>	<p>・安心・安全なおいしい給食を提供していく。 ・引き続き残食率の低減または現状維持に努める。 ・地元食材の使用率は、給食で使用できる新たな食材を探し、献立に取り入れられるよう検討する。</p>										
21	高等学校生徒支援事業		710,968,487	教育部 教育総務課													
21	学校教育の充実 50105010		33,069,506	伊藤 英洋													
21	高等学校生徒支援事業		738,968,812	3 極めて高い													
21	学校教育の充実 50105010		706,924,751	4 高い													
21	高等学校生徒支援事業		32,044,061	5 普通													
21	学校教育の充実 50105010		2,435,869	事務事業評価													
21	高等学校生徒支援事業		1,956,000	教育部 教育総務課	<p>公立高等学校と私立高等学校間における保護者負担の格差は正及び経済的理由により進学が困難な生徒の保護者の負担軽減。</p>	<p>近隣市町と比較検討し、本市の状況にあった必要な補助を行い、保護者の負担軽減に寄与した。</p>	<p>国、県制度の動向及び他市町の状況を把握し、公立高等学校との整合性を保ち、本市の状況にあった必要な補助が行えるよう、助成額、補助基準等の検討を行き続き行う。 市内在住の高校生が通学に使用するバス定期券の補助を行い、子育て支援・バス利用促進を図る。</p>										
21	学校教育の充実 50105010		479,869	伊藤 英洋													
21	高等学校生徒支援事業		2,427,510	3 高い													
21	学校教育の充実 50105010		2,112,000	4 普通													
21	高等学校生徒支援事業		315,510	5 普通													

No	施策名	事務事業の目的	H29決算額(円)	事務事業評価	事務事業の現状・課題	平成30年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和元年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)	
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名				
	事務事業名		内 人件費	2 評価責任者氏名				
	H30決算額(円)	3妥当性評価						
22	学校教育の充実	田原福祉専門学校の学生を確保するため、進学情報誌やインターネットを活用した広報活動を実施するとともに、高校訪問、進学説明会やオープンキャンパスを実施し、県内外の高校教諭や生徒、社会人に対して本校に興味を持ってもらうようPRに努める。	内 直接事業費	4 有効性評価	少子化や介護職に対するイメージ、景気の上昇による製造業等の求人の増加などにより、進路を介護に向ける学生が年々減少しており、全国の介護福祉士養成校の入学学生充足率は約45%である。本校でも学校訪問等の学生募集活動を実施したが充足率は47.5% (H31入学)である。	全国的な傾向と同様に入学者数は減少した。学生自身の金銭的負担の軽減を図るため、社会福祉法人等に奨学金制度の創設を求めることにより対象施設が増加し、学生の選択肢も多様になつた。	全国的に養成校入学者数は減少しており、養成校数(定員数)も減少している。高校訪問や進学ガイダンス参加を増やすこと、本校の認知度及び定員充足率を高める。また、引き続き、社会福祉法人等との協働により、奨学金制度の創設、拡充を進め、国家資格取得に向けた勉強に専念しやすい環境を築く。	
	50106010		内 人件費	5 効率性評価				
	専門学校学生募集事業		12,113,842	事務事業評価				
	50106010		3,716,933	1 健康福祉部 田原福祉 専門学校				
	専門学校学生募集事業		8,396,909	2 彦坂 英美				
	50106020		8,263,496	3 高い				
23	学校教育の充実	地域に開かれた福祉教育の拠点を目指すため、市民等を対象に公開講座の開催及び市内小中学校や高校の児童・生徒たちに対し、「1日体験入学」の実施や福祉の魅力を紹介する講座を開催する。また、専門性を活かし、介護や福祉について、多くの市民に楽しく学んでもらうため、オープンカレッジを開講する。	3,742,164	4 高い	公立の学校として、市民が身近に福祉にふれる機会を提供するため、公開講座やオープンカレッジ等を開催している。より多くの市民が関心を持ち受講してもらえるような内容や周知方法等の対策が必要である。	東三河広域連合から受託した「シニア介護ボランティア講座」を実施し、市民だけでなく近隣市町村の住民も対象としており、実施効果を高めた。また、広域連合からの負担金等、新たに財源を確保した。	これまで市民対象に実施していたオープンカレッジと、H30年度より東三河広域連合から受託したシニア介護ボランティア講座を一体的に実施し、講座開催の費用対効果を高める。	
	50106020		4,521,332	5 普通				
	専門学校地域貢献連携事業		2,208,507	事務事業評価				
	50106020		54,736	1 健康福祉部 田原福祉 専門学校				
	専門学校地域貢献連携事業		2,153,771	2 彦坂 英美				
	50106020		3,537,151	3 高い				
24	学校教育の充実	田原福祉専門学校の適正かつ円滑な運営及び教育の充実のため、非常勤講師を任命し、2年課程の介護福祉士養成校として、地域や施設での実践等を通して、人間性豊かな介護福祉士を養成するために教育課程及び諸事業を実施する。	284,753	4 高い	個別学習指導や教員面接を実施し、学業の継続につながるよう支援した。また、試験対策補講や学力強化対策補講を実施した。介護福祉士国家試験は、合格率85.7% (全国の介護福祉士養成施設の合格率83.7%)となり、日本人学生の合格率は100%であった。	改善の効果	普通	
	50106030		3,252,398	5 普通				
	専門学校教育振興事業		73,334,312	事務事業評価				
	50106030		8,272,163	1 健康福祉部 田原福祉 専門学校				
	専門学校教育振興事業		65,062,149	2 彦坂 英美				
	50106030		61,359,278	3 高い				
25	学校教育の充実	田原福祉専門学校の円滑な運営のため、施設・機械器具の保守委託業務等を実施し、校舎及び学生寮等が適正な状態で維持できるよう管理を行う。	7,597,299	4 高い	早期に要支援学生を見極め、留学生も含めてきめ細やかな支援を行い、休学や退学をする学生の減少に努める必要がある。国家試験受験に向け、学業に専念できる環境を整える必要がある。	改善の効果	普通	
	50106040		53,761,979	5 普通				
	専門学校校舎等維持管理事業		22,856,355	事務事業評価				
	50106040		13,104,970	1 健康福祉部 田原福祉 専門学校				
	専門学校校舎等維持管理事業		9,751,385	2 彦坂 英美				
	50106040		20,824,110	3 高い				
26	学校教育の充実	専門学校及び学生寮の施設整備を行う。	16,415,332	4 高い	施設・設備等の老朽化に伴い、突発的な修繕や備品の置換等が発生する可能性がある。	学生寮管理人室エアコン取替工事のほか、老朽化に伴う設備の突発的な修繕に対応した。	改善の効果	普通
	50106080		4,408,778	5 普通				
	専門学校整備事業		0	事務事業評価				
	50106080		0	1 健康福祉部 田原福祉 専門学校				
	専門学校整備事業		0	2 彦坂 英美				
	50106080		1,487,408	3 高い				
27	生涯学習の充実	社会教育審議会を開催し、社会教育事業について提言や助言を受け、方針や計画に反映させる。人権擁護を推進するため田原人権ファンクション委員会を支援する。	1,200,420	4 高い	施設・設備等の老朽化に伴い、計画的に機器の更新や設備の改修を実施する必要がある。	軽微な修繕では漏水が改善しなかった箇所の構造を変更する工事や、老朽化及び台風被害による校舎設備の故障等に対応した。	改善の効果	普通
	50201010		286,988	5 普通				
	社会教育推進事業		10,080,578	事務事業評価				
	50201010		2,743,606	1 教育部 生涯学習課				
	社会教育推進事業		7,336,972	2 森下 錬				
	50201010		10,203,947	3 高い				
28	生涯学習の充実	市民の多種多様な学習要求に応えるため、講座等を開催し、市民の自主的な活動を促し、生涯を通して主体的に学び、心豊で生き生きと自立した人生を築く「きっかけづくり」を行う。また、仲間づくりを推進する。	2,637,510	4 高い	社会教育審議会 2回開催 生涯学習情報誌 年2回発行 障害者人権擁護推進業務を人権ファンクション委員会に委託	社会教育審議会で生涯学習振興計画の進捗状況を報告している。 生涯学習情報誌は、市民館や公共施設に配布したり、ホームページで情報の提供を行った。	改善の効果	普通
	50201020		7,566,437	5 高い				
	生涯学習講座等開催事業		8,346,731	事務事業評価				
	50201020		1,181,647	1 教育部 生涯学習課				
	生涯学習講座等開催事業		7,165,084	2 森下 錬				
	50201020		5,382,876	3 高い				
	生涯学習講座等開催事業		1,126,989	4 普通	児童生徒文化体験教室、しおさい大学、市民カレッジなどを開催した。 市民カレッジの参加者が少なく、開催できない講座がある。	講座の周知を、前年度よりも多くの公共施設で行った。	改善の効果	普通
	生涯学習講座等開催事業		4,255,887	5 普通				

No	施策名	事務事業の目的	H29決算額(円)	事務事業評価	事務事業の現状・課題	平成30年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和元年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	担当部課名			
	事務事業名		内 人件費	評価責任者氏名			
			H30決算額(円)	妥当性評価			
29	生涯学習の充実	生涯学習及び地域コミュニティ活動の拠点として、市民が安心・安全で楽しく利用できるように、市民館の修繕・工事・備品購入等により施設整備を図る。	158,017,818	事務事業評価	地域により市民館の活用について差がある。また、建築後長い年数が経過した市民館が多く、修繕等が必要な施設・設備が多くなっている。	地域における生涯学習・コミュニティの拠点となるよう、運用しやすい体制を支援・検討し、あわせて必要な施設・設備整備に努めた。	令和元年度策定予定の社会教育施設適正化個別計画を元に、今後も地域の人・文化の交流、コミュニティ活性化の拠点として利用できるよう、計画的に施設整備を実施するとともに、主事研修などの人的支援を着実に実施し、地域の活性化に資する。
	50202010		104,415,148	教育部 生涯学習課			
	市民館運営事業 (50202010,50202020)		53,602,670	森下 錬			
			149,112,518	3高い			
			99,193,123	4高い			
			49,919,395	5普通		改善の効果	普通
30	生涯学習の充実	江比間野外活動センターの利便性を図り、より多くの利用者に良質のサービスを提供できるよう施設の維持管理及び、運営を行。(負担割合田原市50%、豊橋市50%)	24,837,774	事務事業評価	H30利用者数は9,239人であり、昨年度より微増となっているが、長期的には減少傾向にある。 施設の老朽化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。	専門業者による設備機器の保守点検を実施した。	当施設は、昭和50年に竣工した施設で経年劣化などにより老朽化が進んでいる。適正な維持管理のため、計画的に改修・整備していく必要がある。
	50202040		10,695,366	教育部 生涯学習課			
	江比間野外活動センター運営事業		14,142,408	2森下 錬			
			22,543,400	3高い			
			10,727,265	4高い		改善の効果	普通
			11,816,135	5普通			
31	生涯学習の充実	市民の生涯にわたる学習活動を、読書支援及び課題解決支援の観点から積極的に援助し、かつ、交流とコミュニティ活動の推進に寄与するため図書館の管理運営を行う。	161,249,801	事務事業評価	読書や図書館利用について、地域・年代等による格差が存在している。関連機関や団体と連携し、来館づらい市民へサービスを提供する必要がある。電子化への対応と、地域課題の解決を支援するための図書館機能の更なる充実が求められる。	学校や高齢者施設等への貸出や利用が増加している。豊橋市図書館・豊橋技術科学大学等の文化・学術機関との連携や、NPOたはら広場、Code for MIKAWA等地域コミュニティとの協働が進んでいる。	生涯読書振興計画の次期計画の策定と評価手法を検討する。ふるさと教育を推進する。市内外の機関・団体と協働し、地域課題の解決に貢献するサービスやインターネット・オープンデータ等を活用したサービスを構築していく。
	50203010		43,142,668	教育部 図書館			
	図書館運営事業		118,107,133	2是住 久美子			
			162,806,385	3高い			
			51,976,661	4高い		改善の効果	普通
			110,829,724	5普通			
32	生涯学習の充実	市民の資料や情報に対する要求に応え、中央図書館・赤羽根図書館・渥美図書館及び移動図書館いづみ号・やしの実号の資料の収集を行う。	56,748,238	事務事業評価	人口当たりの資料貸出数は全国的にトップレベルだが、減少傾向が続いている。多様化するニーズに応え、市民の課題解決に役立つ資料を揃え、利用につなげる方法の検討と、評価手法の見直しが必要である。	読書・学習・課題解決のニーズに応える資料を積極的に収集し、展示やアウトリーチサービスによる利用促進を図り、多数のリクエストに応えた。特に、学校、行政各部局・議会、高齢者施設等への資料提供を充実させた。	収集方針、選書基準に従い効率的・効果的な資料収集を行う。資料展示やブックリスト等の活用により利用促進につなげる。電子書籍などのウェブコンテンツを充実させる。学生、行政職員、高齢者、障害者等のセグメント毎のニーズを捉え、新たな価値を提供するサービスを実施する。
	50203020		36,928,737	教育部 図書館			
	図書館資料収集事業		19,819,501	2是住 久美子			
			46,308,279	3高い			
			30,632,439	4高い		改善の効果	普通
			15,675,840	5普通			
33	スポーツの振興	指導者や激励金等、スポーツを行う環境の充実を図るとともに、市民のスポーツ意識を向上させる事業を行い、市内のスポーツ振興を図る。	32,168,654	事務事業評価	スポーツ推進委員を講師とした各地区での健康講座・出前講座の開催。 スポーツ推進計画の進捗管理。 スポーツ推進委員とスポーツ普及員との連携による市民のスポーツ意識の向上のための取組方が課題である。	スポーツ推進委員の活動内容の検討を行った。	スポーツ推進計画の進捗状況を把握し、計画の推進を図る。 スポーツだけでなく、健康増進や観光分野との連携により、市民のスポーツ意識の向上を図る。
	50301010		12,021,359	教育部 スポーツ課			
	スポーツ振興事業		20,147,295	2粕谷 幸充			
			20,097,239	3高い			
			9,989,011	4高い		改善の効果	普通
			10,108,228	5普通			
34	スポーツの振興	各種スポーツ団体の活動を支援し、スポーツの喜びや楽しさを体験し、スポーツ教室等を通じ技術の向上、仲間との連携や友情、人間性の育成及び市民の健康づくりの推進を図る。	11,121,887	事務事業評価	体育協会、スポーツ少年団への支援を行い、スポーツ教室や大会などを開催。 体育協会、スポーツ少年団とともに会員数や団員数が減少する中で活動内容の見直しが課題である。	団体活動の充実を図るために、活動費の補助を行った。	団体活動を維持していくための指導者の育成を図り、事業内容を充実させて会員数や団員数の維持・拡大に努める。
	50301040		7,589,003	教育部 スポーツ課			
	スポーツ団体支援事業		3,532,884	2粕谷 幸充			
			11,032,196	3高い			
			7,585,895	4普通		改善の効果	普通
			3,446,301	5普通			
35	スポーツの振興	市内の全小中学校の屋内運動場、武道場、屋外運動場等を学校教育に支障のない範囲で、地域の定期的なスポーツ活動等の場所として市民に開放する。	10,379,461	事務事業評価	身近な学校施設をスポーツの場として利用することで、地域のスポーツ振興に寄与している。 施設の利用調整や公平な施設利用が課題となっている。	利用料の減免基準の見直しを検討。	学校施設の公正な利用の推進に努め、地域のスポーツ推進を図る。 身近にある学校施設を活用し、心身ともに健康な状態を作る。
	50302010		3,627,494	教育部 スポーツ課			
	学校施設開放事業		6,751,967	2粕谷 幸充			
			8,134,309	3高い			
			3,607,939	4高い		改善の効果	普通
			4,526,370	5普通			

No	施策名	事務事業の目的	H29決算額(円)	事務事業評価	事務事業の現状・課題	平成30年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和元年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名			
	事務事業名		内 人件費	2 評価責任者氏名			
	H30決算額(円)	3妥当性評価					
36	スポーツの振興 50302020	市民の誰もが生涯にわたり身近な環境でスポーツを楽しめる機会を提供し、市民の体力増強及び健康増進に寄与できるような各種大会を実施する。	内 直接事業費	4 有効性評価	5,799,474	事務事業評価	
	スポーツ大会開催事業		内 人件費	5 効率性評価	888,098	教育部 スポーツ課	中学生スポーツ教室の開催 ウォーキング大会の開催 ニュースポーツ教室の開催 誰でも参加できる各種教室・大会を開催。 各地区で自主的に教室を開催したり、参加者を増加させることが課題である。
					4,911,376	粕谷 幸充	
					4,914,315	3普通	
					555,806	4高い	
					4,358,509	5普通	
37	スポーツの振興 50302040	各種団体が開催する大会を支援し、田原市の魅力を国内外に発信する。	66,320,157	事務事業評価	トライアスロン伊良湖大会の開催 実業団駅伝競走大会の開催 渥美半島駅伝競走大会の開催 サーフィン大会の開催支援 各種大会でのボランティアの確保が課題となっている。		
	スポーツ大会支援事業		48,963,600	1教育部 スポーツ課	48,963,600	1教育部 スポーツ課	ボランティアについては各コミュニティ協議会をはじめ、多くの地元ボランティアの方に協力していただいた。 大会を通して地域の活性化につながっている。
			17,356,557	2粕谷 幸充	17,356,557	2粕谷 幸充	
			29,292,469	3高い	29,292,469	3高い	
			16,000,000	4高い	16,000,000	4高い	
			13,292,469	5普通	13,292,469	5普通	
38	スポーツの振興 50302050	ワールドサーフィンゲームズを開催することにより、田原市や海に親しむスポーツの魅力を内外に発信するとともに、サーフィンを活用した地域活性化につなげる。	0	事務事業評価	ワールドサーフィンゲームズを開催		
	ワールドサーフィンゲームズ開催事業		0	1教育部 スポーツ課	0	1教育部 スポーツ課	ワールドサーフィンゲームズを開催し、世界レベルの競技に触れる機会が提供でき、多くの誘客につながった。 また、様々なメディアを通して田原市をアピールすることができた。
			0	2粕谷 幸充	0	2粕谷 幸充	
			62,300,386	3高い	62,300,386	3高い	
			20,137,348	4高い	20,137,348	4高い	
			42,163,038	5普通	42,163,038	5普通	
39	スポーツの振興 50303010	市民にスポーツ活動の場を提供し、安全に安心して利用できる施設を目指し、施設の安定した維持管理を行う。	7,837,667	事務事業評価	市民のスポーツへの関心を高めるため、活動場所となる施設の適切な管理運営が必要である。 施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。		
	総合体育館運営事業 (50303100)		4,179,996	1教育部 生涯学習課	4,179,996	1教育部 生涯学習課	専門業者による設備の保守点検を実施。 ・経年劣化による故障箇所の修繕を実施。(103会議室空調設備取替工事、体育館受変電設備修繕工事、体育館自家発電設備バッテリー取替工事、体育館冷却水循環装置補修工事等)
			3,657,671	2森下 錬	3,657,671	2森下 錬	
			8,524,547	3高い	8,524,547	3高い	
			5,273,683	4高い	5,273,683	4高い	
			3,250,864	5普通	3,250,864	5普通	
40	スポーツの振興 50303020	スポーツ施設(体育館・野球場・多目的広場・テニスコート・弓道場)の拠点として重要な役割を担っており、施設の安定した維持管理を行う。	33,767,704	事務事業評価	市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。 施設の老朽化、経年劣化への対応として、計画的な修繕等が必要である。		
	渥美運動公園運営事業		21,021,615	1教育部 生涯学習課	21,021,615	1教育部 生涯学習課	施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施。(6人制バレーネット、硬式テニスネット購入) ・経年劣化や消耗による施設修繕を実施。(武道場・ツブライシーリング打替え、受変電設備コンデンサ取替え、テニスコートフェンス修繕等)
			12,746,089	2森下 錬	12,746,089	2森下 錬	
			31,650,148	3高い	31,650,148	3高い	
			19,899,951	4普通	19,899,951	4普通	
			11,750,197	5普通	11,750,197	5普通	
41	スポーツの振興 50303030	市民にスポーツ活動の場を提供し、優れた施設でスポーツに親しむために、施設の安定した維持管理を行う。	12,445,557	事務事業評価	市民のスポーツへの関心を高めるため、活動場所となる施設の適切な管理運営が必要である。 施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。		
	中央公園スポーツ施設運営事業		5,714,142	1教育部 生涯学習課	5,714,142	1教育部 生涯学習課	・経年劣化や消耗による施設修繕を実施。 ・施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施。(テニスコート照明灯修繕、テニスコート人工芝補修工事)
			6,731,415	2森下 錬	6,731,415	2森下 錬	
			13,980,379	3高い	13,980,379	3高い	
			5,736,758	4高い	5,736,758	4高い	
			8,243,621	5普通	8,243,621	5普通	
42	スポーツの振興 50303040	施設の利便性を図り、多くの市民がスポーツに親しむことができるよう管理運営を行う。	27,061,786	事務事業評価	市民のスポーツへの関心を高めるため、活動場所となる施設の適切な管理運営が必要である。 施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。		
	緑が浜運動公園運営事業		24,565,366	1教育部 生涯学習課	24,565,366	1教育部 生涯学習課	・指定管理者(田原造園組合)による適切な管理運営を実施。 ・施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施。(食堂ホール系空調修繕、センターハウス駐車場フェンス修繕工事、多目的グラウンド用土購入)
			2,496,420	2森下 錬	2,496,420	2森下 錬	
			27,941,498	3高い	27,941,498	3高い	
			25,558,486	4高い	25,558,486	4高い	
			2,383,012	5普通	2,383,012	5普通	

No	施策名	事務事業の目的	H29決算額(円)	事務事業評価	事務事業の現状・課題	平成30年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和元年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	担当部課名			
	事務事業名		内 人件費	評価責任者氏名			
	H30決算額(円)	3妥当性評価					
43	スポーツの振興 50303050	施設の利便性を図り、多くの市民がスポーツに親しむことができるよう管理運営を行う。 滝頭公園スポーツ施設運営事業	14,777,291	事務事業評価	<ul style="list-style-type: none"> ・市民のスポーツへの関心を高めるため、活動場所となる施設の適切な管理運営が必要である。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。 	<p>指定管理者(田原区)による適切な管理運営を実施。 ・施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施。(テニスコート人工芝修繕、野球場放送設備取替工事、野球場防球ネット改修工事、多目的グランドベンチ上屋設置、多目的グランド用土購入)</p> <p>改善の効果 普通</p>	市民が安全・安心して利用できるスポーツ施設の整備を図り、安定した維持管理を実施する。
	12,206,351	1教育部 生涯学習課					
	2,570,940	2森下 錬					
	14,650,235	3高い					
	12,267,223	4高い					
	2,383,012	5普通					
44	スポーツの振興 50303060	施設の利便性を図り、多くの市民がスポーツに親しむことができるよう管理運営を行う。 白谷海浜公園陸上競技場運営事業	13,797,914	事務事業評価	<ul style="list-style-type: none"> ・市民のスポーツへの関心を高めるため、活動場所となる施設の適切な管理運営が必要である。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。 	<p>指定管理者(白谷区)による適切な管理運営を実施。 ・施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施。(陸上競技場管理事務所修繕工事)</p> <p>改善の効果 普通</p>	市民が安全・安心して利用できるスポーツ施設の整備を図り、安定した維持管理を実施する。
	11,003,414	1教育部 生涯学習課					
	2,794,500	2森下 錬					
	13,566,964	3高い					
	11,274,734	4高い					
	2,292,230	5普通					
45	スポーツの振興 50303070	市民にスポーツ活動の場を提供し、安心安全に利用できる施設を目指し、安定した維持管理を行う。 赤羽根文化広場運営事業	14,050,896	事務事業評価	<ul style="list-style-type: none"> ・市民のスポーツへの関心を高めるため、活動場所となる施設の適切な管理運営が必要である。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。 	<p>専門業者による設備の保守業務を実施。 ・経年劣化による故障箇所の修繕を実施。(多目的広場照明設備点検修繕、トイレ修繕等) ・施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施。(文化広場バーティカルガーデン修繕)</p> <p>改善の効果 普通</p>	施設全体の機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性も考慮に入れ、計画的な修繕を実施する。
	5,384,828	1教育部 生涯学習課					
	8,666,068	2森下 錬					
	12,879,032	3高い					
	5,232,136	4高い					
	7,646,896	5普通					
46	スポーツの振興 50303080	地域のスポーツ活動の場として重要な役割を担っており、広場の安定した維持管理を行う。 地域運動公園運営事業	3,472,717	事務事業評価	<ul style="list-style-type: none"> ・地域でのスポーツ活動の推進及び地域活動の場として、適切な管理及び運営を行っている。 ・利用者が安心して、快適に利用できるよう計画的な修繕等が必要である。 	<p>地域自治会等への管理委託による適切な管理運営を実施。 ・経年劣化等による故障箇所の修繕を実施。(神戸運動公園防球ネット取替工事)</p> <p>改善の効果 普通</p>	地域の方が安全に利用できる運動広場として、安定した維持管理を実施する。
	2,567,018	1教育部 生涯学習課					
	905,699	2森下 錬					
	4,943,943	3普通					
	3,990,243	4普通					
	953,700	5普通					
47	スポーツの振興 50303100	総合体育館の利用者が安全で安心して快適に利用できるよう計画的な整備を行う。 総合体育館整備事業	0	事務事業評価	<ul style="list-style-type: none"> ・経年劣化により屋上部分の防水機能が衰え、雨天時に建物内で雨漏りが発生するため、防水工事を行う必要がある。 	<p>体育館の全面的な防水改修工事を実施。(総合体育館屋上防水改修工事)</p> <p>改善の効果 高い</p>	中長期的な整備計画を策定して適切な維持管理に努め、利用者が安心・安全にスポーツを楽しめる施設整備を実施する。
	0	1教育部 生涯学習課					
	0	2森下 錬					
	70,835,076	3高い					
	69,984,000	4高い					
	851,076	5普通					
48	スポーツの振興 50303110	渥美運動公園内のスポーツ施設を利用者が安全で安心して快適に利用できるよう、計画的な整備を行う。 渥美運動公園整備事業	105,101,799	事務事業評価	<ul style="list-style-type: none"> ・安全で快適な利用を提供するため、施設の計画的な整備を行なう必要がある。 	<p>・テニスコート4面をクレーコートから人工芝コートに改良する工事実施。 ・野球場照明施設を水銀ランプからLED照明に取替工事実施。</p> <p>改善の効果 高い</p>	中長期的な整備計画を策定して適切な維持管理に努め、利用者が安心・安全にスポーツを楽しめる施設整備を実施する。
	104,473,800	1教育部 生涯学習課					
	627,999	2森下 錬					
	70,434,328	3高い					
	68,713,920	4高い					
	1,720,408	5普通					
49	青少年健全育成 50401010	家庭・学校・地域などが連携し、地域活動を通して青少年の健全育成を推進し、機運の醸成を図る。青少年問題協議会、子ども若者支援地域協議会を開催し、青少年の非行防止及び若者の自立支援を行う。 青少年健全育成推進事業	13,575,739	事務事業評価	<p>青少年問題協議会 2回開催 青少年健全育成推進協議会 2回開催 子ども・若者支援地域協議会 2回開催 子ども・若者総合相談窓口の相談件数 延べ496件 相談は、困難ケースが多く15～19歳が半数を占めている</p>	<p>子ども・若者総合相談窓口は、関係部署や関係機関、高等学校との連携を図り、支援を行った。 青少年健全育成推進員は、小・中・高等学校との情報交換を行い、連携の強化を図った。</p> <p>改善の効果 普通</p>	子ども・若者の支援ネットワークの構築を図り、支援の体制を整える。 青少年健全育成関係機関の連携体制を構築する。
	5,136,550	1教育部 生涯学習課					
	8,439,189	2森下 錬					
	11,842,447	3高い					
	4,767,690	4高い					
	7,074,757	5普通					

No	施策名	事務事業の目的	H29決算額(円)	事務事業評価	事務事業の現状・課題	平成30年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和元年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名			
	事務事業名		内 人件費	2 評価責任者氏名			
50	青少年健全育成 50401030	保護者等に対して家庭教育に関する学習機会を提供し、家庭教育の重要性についての共通理解と意識を深め、家庭・学校・地域が連携して青少年健全育成を推進することにより、家庭教育力の向上を図る。	1,160,283	事務事業評価	中学校の実施が減少傾向にある。	講演会等の実施を通して、家庭教育の理解を深めることができた。 改善の効果 普通	保育園等へ情報提供を行い、より充実した学習機会を提供する。 講演会を継続して行ってもらえるような環境を整え続ける。
51	家庭教育推進事業 青少年健全育成 50401040	大人になったことの責任を自覚し、豊かな人間性を持った大人として活躍してもらうことを期待し、激励するために記念式典を開催する。	780,200	1 教育部 生涯学習課			
			380,083	2 森下 錬			
			980,067	3 高い			
			678,000	4 高い			
			302,067	5 普通			
52	芸術文化の振興 50501010	市民の芸術文化活動を振興するため、発表の場の提供や事業委託により意識の高揚を図り、芸術文化団体や市民グループ等の育成を支援する。	2,919,561	事務事業評価	新成人の代表で構成される実行委員会は市外に転出している学生が多い。実行委員会は主体となり、式典内容を協議していくことが望ましいが、一度しか実行委員会を開催することができないため、例年同様の内容となっている。	式典開催の意義・内容・スケジュール等を協議した結果、ほぼ前回と同様の内容となった。 改善の効果 普通	成人式実行委員会を開催し、より魅力ある式典にするため内容の検討を行う。
			1,513,880	1 教育部 生涯学習課			
			1,405,681	2 森下 錬			
			2,197,372	3 高い			
			1,552,963	4 高い			
53	芸術文化振興事業 50503010	生涯学習施設の拠点として重要な役割を担っており、施設の安定した維持管理を行う。	9,213,771	事務事業評価	文化協会の会員数や文化ホール事業が減少傾向である。	市民団体の企画を必要に応じてサポートしながら、コンサート等を開催した。 NHKと連携を取って、低コストで自主事業を開催した。 改善の効果 高い	市民活動の自発的な企画・運営支援を継続的に行う。 事業者との連携事業を計画することで、経費縮減に努め、ホール事業の充実を図る。
			3,879,924	1 教育部 生涯学習課			
			5,333,847	2 森下 錬			
			5,307,295	3 高い			
			3,725,315	4 高い			
54	芸術文化の振興 50503010	田原文化広場運営事業(50503050)	81,784,471	事務事業評価	・市民の芸術文化活動の活性化や意識の向上のため、活動場所となる施設の適切な管理運営が必要である。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるように計画的な整備が必要である。	・専門業者による設備の保守業務を実施。 ・経年劣化による故障箇所の修繕を実施。(排煙・換気窓開閉装置修繕工事、一階西通り屋根等防水工事、視覚障害者用誘導床タイル設置工事等) 改善の効果 普通	施設全体の機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性や財政状況を鑑み、計画的な修繕を実施する。
			60,747,030	1 教育部 生涯学習課			
			21,037,441	2 森下 錬			
			81,499,626	3 高い			
			60,287,335	4 高い			
55	芸術文化の振興 50503020	市民に文化活動の場を提供し、優れた舞台芸術に接するために、施設の安定した維持管理を行う。	22,606,681	事務事業評価	・市民の芸術文化活動の活性化や意識の向上のため、活動場所となる施設の適切な管理運営が必要である。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるように計画的な整備が必要である。	・専門業者による設備の保守業務を実施。 ・経年劣化による故障箇所の修繕を実施。(文化会館屋根防水修繕、文化会館トイレ修繕、文化会館空調修繕) 改善の効果 普通	施設全体の機能・性能、利用者の利便性も考慮し、今後は今年度策定予定の社会教育施設適正化個別計画を元に対応を進めていく。
			16,963,936	1 教育部 生涯学習課			
			5,642,745	2 森下 錬			
			19,853,684	3 高い			
			13,437,003	4 高い			
56	芸術文化の振興 50503030	生涯学習の拠点施設として渥美文化会館(文化ホール・農村環境改善センター)の適正な管理運営を行う。	48,959,568	事務事業評価	施設及び設備の老朽化が著しく、機器の故障が発生している。経年劣化が原因で起こる故障に対しての修繕が、部品交換で賄えない機器もあるので、整備計画を生涯学習課と調整し、実施してゆく必要がある。	施設及び設備の修繕工事を行うとともに、保守点検等の維持管理を行うことで、利用者が安全に安心して利用できた。 改善の効果 普通	施設及び設備等の老朽化を踏まえ、生涯学習課と調整をし、施設を稼働させるために絶対に必要な設備に順位をつけて、整備計画を立てる。併せて今後の利用状況を予測し、利用者が安全に利用できるよう、施設及び設備の維持管理を適切に行う。
			34,488,984	1 渥美支所 地域課			
			14,470,584	2 前川 博久			
			52,084,763	3 高い			
			36,615,737	4 普通			
56	芸術文化の振興 50503040	茶華道、俳句、静坐愛好者等の利便性を図り、市民が安全に楽しく利用できるよう適正な管理を行う。	8,826,933	事務事業評価	30年度の年間利用者10,348人であり、茶華道の拠点施設として、文化の継承・学習機会を広く市民等に提供することができた。 立礼席の利用者数はほぼ横ばいであるが、茶室等の利用者が減少した。	施設の適正な維持管理を行うため、引き続き指定管理者による管理を実施する。 駐車場利用を目的として借地していた土地を返却した。 改善の効果 普通	指定管理者による施設管理を引き続き実施し、より効果的な施設の維持管理を図る。 近接する田原市博物館と連携した事業の展開を図る。 指定管理者と綿密な連絡・報告体制をとり、適正な管理運営を行わせる。
			8,708,368	1 教育部 文化財課			
			118,565	2 増山 穎之			
			7,809,802	3 高い			
			7,696,959	4 高い			
			112,843	5 普通			

No	施策名	事務事業の目的	H29決算額(円)	事務事業評価	事務事業の現状・課題	平成30年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和元年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名			
	事務事業名		内 人件費	2 評価責任者氏名			
57	芸術文化の振興 50503050	田原文化会館の施設整備を実施し、利用者が安心、安全な利用が出来るように努める。 田原文化広場整備事業	0	事務事業評価	施設・設備の老朽化に伴い、利用実態に即した適切な施設の修繕、設備の更新を行っていく必要がある。	多目的ホール非構造部材の耐震改修工事を行った。併せて証明のLED化も行った。万が一の大地震の際も死者ができるような人的被害が起こる可能性がなくなり、安心して利用できるようになった。	今年度は文化ホールの非構造部材の耐震改修工事を行い、安心して利用できるようになる。 今後は今年度策定予定の社会教育施設適正化個別実施計画を元に修繕等を進めていく。
			0	教育部 生涯学習課			
			0	森下 錦			
			32,257,822	3 高い			
			32,130,000	4 高い			
			127,822	5 普通			
			改善の効果	高い			
58	文化財の継承 50601010	埋蔵文化財の保存・活用を図るために、出土資料の整理や台帳整備を行う。 国、県と連携し貝塚群(川地貝塚等)の遺物整理、遺跡調査を実施する。 公共工事等に伴う現地立会や現地調査を適宜実施する。	21,616,705	事務事業評価	公共工事や開発行為等に伴う埋蔵文化財調査・調整等が増加し、対応が困難となってきた。また、収蔵方法の検討や新たな収蔵施設への資料の移動が課題となっている。	国庫補助事業として貝塚群(川地貝塚等)の調査を実施した。 埋蔵文化財資料整理・収蔵を行うための新たな施設(ふるさと教育センター)への資料等を移動するための準備作業を行うことができた。	計画的な埋蔵文化財資料の保管・整理、遺跡調査を引き続き推進する。 また、成果について市民に還元できるように展示等に活用するとともに、収蔵方法、調査体制についても検討を進める。
			2,269,681	1 教育部 文化財課			
			19,347,024	2 増山 稔之			
			19,015,847	3 高い			
			2,099,319	4 高い			
			16,916,528	5 普通			
			改善の効果	高い			
59	文化財の継承 50601020	文化財保護審議会活動による文化財保護の推進と文化財の啓発・啓蒙を図る。 歴史資源の保全と市民の文化向上に資するため、文化財の適正な保護・保存を図り、史跡等の文化財の維持・管理並びに環境整備・補修等を行う。また、講座等の普及活動により、ふるさと学習の推進を図る。	8,223,270	事務事業評価	文化財保護を推進するため、必要に応じた文化財指定を進めること。 指定文化財等を積極的に調査し適正な管理を図る。 地域文化を担う後継者の育成やふるさと学習の推進を図る。 明確な文化財保存事業費補助基準必要。	文化財保護の中心的機関である文化財保護審議会から専門的指導を受けた。 地域の歴史・文化を継承する目的で、出前講座や普及啓発資料等の活用等により、ふるさと学習の推進を図った。 県史跡整備市町村協議会事務局として史跡公開促進事業(スタンプラリー)実施。	文化財保護の基軸となる文化財の指定を進めるため、指定文化財候補の調査を行う。 指定文化財とするための調査を進める。 広報やホームページ等を積極的に活用し、情報発信を継続的に行うことにより、文化財保護への市民の理解を深め、ふるさと教育を推進していく。
			3,305,594	1 教育部 文化財課			
			4,917,676	2 増山 稔之			
			9,960,950	3 高い			
			3,057,553	4 高い			
			6,903,397	5 普通			
			改善の効果	普通			
60	文化財の継承 50602030	地域文化の振興を図るために、華山会館の適正な管理運営を行う。 華山会館運営事業	31,125,131	事務事業評価	中心市街地において唯一コンベンション機能を備えた施設であり、市民のニーズもあるため、施設の維持管理を適切に進めながら活用を図る必要がある。	施設の適正な維持管理を行うため、引き続き指定管理者による管理を実施する。	指定管理者による施設管理を引き続き実施し、より効果的な施設の維持管理を図る。 近接する田原市博物館と連携した事業の展開を図る。 指定管理者と綿密な連絡・報告体制をとり、適正な管理運営を行わせる。
			24,375,468	1 教育部 文化財課			
			6,749,663	2 増山 稔之			
			31,1410,350	3 高い			
			24,320,268	4 高い			
			7,090,082	5 普通			
			改善の効果	普通			
61	文化財の継承 50603010	田原市博物館は重要な文化財や重要美術品、田原藩関係資料等を収蔵しており、企画展、講座等の開催、平常展展示替、刊行物、民俗資料等の活用により、より多くの所蔵資料の展示公開を行う。	89,923,079	事務事業評価	H30年度入館者数:博物館12,697人(46人/日)、民俗資料館3,255人(12人/日)、渥美郷土資料館9,594人(31人/日)、企画展・特別展の開催(5本)を開催し、様々なテーマの展覧会を開催した結果、博物館・民俗資料館の入館者数が増加した。 資料収集:購入5点、寄贈:119点、移管:2点。	時機を捉えた展覧会(豊川用水展、渡辺華山の神體)や郷土ゆかりの作家(平井誠一展)をテーマとした企画展・特別展を開催し、入館者を増加させることができた。 市内学校等依頼による授業講師等に対応して、ふるさと学習の推進を積極的に行なうことができた。	さらなる入館者の獲得を目指し、引き続き幅広いテーマや年齢層を考慮した展覧会を実施する。 ふるさと教育を引き続き推進するため学校連携や講座等を開催する。 歴史・民俗・美術資料を再整理し、保存・活用を図る。 次世代を担う学芸員の育成に取り組む。
			51,489,497	1 教育部 文化財課			
			38,433,582	2 増山 稔之			
			89,484,087	3 高い			
			47,368,174	4 高い			
			42,115,913	5 普通			
			改善の効果	高い			
62	文化財の継承 50603020	施設の適切な維持管理を行うとともに、利用者が安全で安心して利用しやすい運営に努め、常設展示や刊行物により、所蔵資料の展示・公開を行う。	12,690,612	事務事業評価	施設及び設備が、著しく老朽化している。利用状況を踏まえ、施設及び設備の修繕や更新が必要である。	予算の範囲内で、施設及び設備の修繕や保守点検等の維持管理を行うことで、利用者が安全に利用することができた。	今後の利用状況を検討し、利用者が安全に利用できるよう、施設及び設備の維持管理を適切に行う。
			1,586,873	1 渥美支所 地域課			
			11,103,739	2 前川 博久			
			13,817,593	3 高い			
			2,977,118	4 普通			
			10,840,475	5 普通			
			改善の効果	普通			
63	文化財の継承 50603030	国指定史跡「吉胡貝塚」の考古文化遺産としての活用を図り、吉胡貝塚史跡公園(シェルマヨシゴ)の効率的な運営・管理を行って、広く市民に歴史・文化の学習機会を提供する。 吉胡貝塚公園運営事業	20,052,321	事務事業評価	H30年度入館者:5,860人(19人/日)、体験学習参加者:7,154人(23人/日)であり、国指定史跡吉胡貝塚の歴史文化的な継承、学習機会を広く市民等に提供しているが、利用者層に固定化の傾向が見られ、学校等の団体利用も減り(H29:28件→H30:18件)施設利用者数が減少した。	積極的なPR活動を行うとともに、運営面でも体験学習メニューの多様化を図り、課題となっている利用者層の固定化を解消するよう努めた。 入館者・体験学習参加者数が前年度に比べて770名ほど減少した。 引き続き学校見学に積極的に対応した。	吉胡貝塚資料館では、展示替が無い中で、入館者・体験学習の参加者数を増やし、市外の利用者など、新たな利用者の開拓やピーターの獲得を進めるとともに、引き続き積極的なPR活動や小中学校への働きかけ、広域における連携・体験学習メニューの多様化と充実を図ることにより、安定的な利用者の確保に努める。
			6,341,220	1 教育部 文化財課			
			13,711,101	2 増山 稔之			
			12,743,813	3 高い			
			6,278,828	4 高い			
			6,464,985	5 普通			
			改善の効果	普通			